

はじめにお読みください

Learning Skeleton AI LDOP-SW/LAシリーズ

ご使用前にご確認ください

「ライセンス使用許諾契約書」の内容を必ずご確認ください。

以下の固有IDでアクティベートした場合は、使用許諾条件に同意されたものとみなされます。

固有ID

※ 本製品にはディスクは添付しておりません。ソフトウェアは添付のUSBメモリーでご提供しております。また、LDOP-LS/LASAにはUSBメモリーは添付しておりません。

もくじ

アクティベートの前に.....	3
利用可能にする（アクティベート）	4
よくあるご質問.....	9
お問い合わせについて.....	10

●LDOP-SW/LAシリーズに添付のUSBメモリーについて

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

アクティベートの前に

本商品は、メディアファイズ社の学習支援ソフト「Learning Skeleton AI」（ラーニングスケルトンイーアイ）の利用をより快適にするためのNAS追加パッケージです。NASを利用することにより、校内ネットワークの帯域やセッション数を気にすることなく利用することができます。

●対応NAS

・HDL2-HAシリーズ

※本商品をアクティベートしたHDL2-HAシリーズは、Learning Skeleton AIに用途が限定されます。通常のHDL2-HAシリーズとしての利用はできません。

※推奨同時接続台数は100台までです。それ以上の同時接続が想定される場合は、対応NASを複数台で利用されることをおすすめします。

NASの設置、初期設定を完了させる

NASのマニュアルをご覧ください。初期設定を完了させておいてください。

また、設定の際はNASの**IPアドレスを固定設定**に変更してください。

※固定IPアドレスへの変更方法は、設定画面を開き、[ネットワーク] から設定します。

詳しくは、HDL2-HAシリーズの詳細ガイド(HTML)をご覧ください。

※必要に応じてプロキシ設定もおこなってください。



学校ID、管理者ID、管理者パスワードを取得する

初期設定に必要な「学校ID」「管理者ID」「管理者パスワード」を取得します。

以下の内容で株式会社メディア・ファイズにメールを送信してください。

※100名以上でご利用の場合はライセンス追加が必要です。詳しくは代理店様にご確認ください。

送信先メールアドレス	school@media-5.co.jp
メール件名	学校IDの払い出し申請
メール内容	・固有ID（本書表紙に記載） ※固有IDは、写真でメール添付していただいてもかまいません。 ・学校名 ・担当者名 ・電話番号 ・メールアドレス

株式会社メディア・ファイズからメールが返信されますので、メールに記載の「学校ID」「管理者ID」「管理者パスワード」を保管します。

利用可能にする(アクティベート)

NASにパッケージを追加する

お使いのNASに「ラーニングスケルトン」パッケージを追加します。

※ ライセンスの延長の場合、USBメモリーは使用しません。

- 1 添付のUSBメモリーをNAS背面のUSBポートにつなぐ
※ 前面のUSBポートを使用する場合は、USBポートのモードを[共有モード]に変更してください。

- 2 NASの設定画面を開き、
[システム] → [パッケージ管理] → [追加] をクリック

※ 設定画面の開き方は、NASの取扱説明書をご覧ください。

- 3 [ラーニングスケルトン] を追加する



これで、パッケージの追加は完了です。次ページへお進みください。

Learning Skeleton AIの初期設定をおこなう

初期設定ツールを利用して取得した学校ID、管理者ID、管理者パスワードを入力します。

- 1 NASの設定画面を開き、[Learning Skeleton] をクリック

- 2 [初期設定およびUSBメモリーから…] のリンクをクリック

[メディア・ファイブ ラーニングスケルトンAI 初期設定ツール]が起動します。



- 3 メディア・ファイブ ラーニングスケルトンAI 初期設定ツール
学校ID
管理者ID
管理者パスワード
初期設定

①取得済の[学校ID]、
[管理者ID]、
[管理者パスワード]を
入力

②[初期設定]をクリック

※ 学校ID、管理者ID、管理者パスワードについては【学校ID、管理者ID、管理者パスワードを取得する】(3ページ)をご覧ください。

- 4 メディア・ファイブ ラーニングスケルトンAI 設定変更ツール
学校ID
ホスト名または固定IPアドレス
変更
USBメモリーからブローニングブート/ブートメニューをインストール
USBメモリーからコンテンツデータをインストール/アップデート

①LAN DISKの名前
またはIPアドレス
を入力

②[変更]をクリック

5



[OK]をクリック

6



[USBメモリからプログラムコードをインストール/アップデート]をクリック
※ 一回だけクリックしてください。

※ 初回設定の場合などコンテンツのデータ量が多くなる場合時間がかかります。また、Webブラウザによっては、「応答していません」と表示される場合がありますが問題はありませのでそのままお待ちください。

7



[USBメモリからコンテンツデータをインストール/アップデート]をクリック
※ 一回だけクリックしてください。

※ 初回設定の場合などコンテンツのデータ量が多くなる場合時間がかかります。また、Webブラウザによっては、「応答していません」と表示される場合がありますが問題はありませのでそのままお待ちください。

8



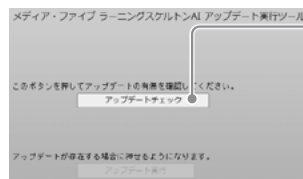
[OK]をクリック

9

[Learning Skeleton AI] の画面に戻り、
[サーバーからの差分アップデート] をクリック



10



[アップデートチェック]
をクリック

アップデートがある場合は、[アップデート実行] ボタンが有効になりますのでクリックして実行してください。

これで、Learning Skeleton AIの初期設定は完了です。
USBメモリーは取り外して、大切に保管してください。

よくあるご質問

ログインする

Learning Skeleton AIにログインします。

1 NASの設定画面を開き、[Learning Skeleton] をクリック

2 [Learning Skeleton AI BOXログイン] をクリック



3

①取得済の[学校ID]、
[ユーザーID]、
[パスワード]を入力

②[ログイン]をクリック

Learning Skeleton AIのメイン画面が表示されます。



使用方法については、
ヘルプをご覧ください。

ライセンスの延長はできますか？

延長できます。
環境に応じたライセンスの購入が必要です。詳しくは代理店様にご確認ください。

ライセンス購入後、株式会社メディア・ファイブあてに固有IDをメールで送信してください。固有IDの数が増える場合などは、すべての固有IDを写真で撮ってメールに添付していただいてもかまいません。
送信先については、【学校ID、管理者ID、管理者パスワードを取得する】(3ページ)をご覧ください。

別の対応 NAS にライセンスの移行はできますか？

移行できます。
取得した【学校ID】【管理者ID】【管理者パスワード】を、別の対応NASでアクティベートすることで移行できます。

アクティベートができない

NASがインターネットに接続できていない可能性があります。
NASのネットワーク設定(IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバー)が正しく設定されていることを確認してください。また、ファイアウォールやUTM等でNASから外部への通信を制限していないかを確認してください。

お問い合わせについて

Learning Skeleton AI利用時のトラブルについては、株式会社メディア・ファイブ ユーザーサポートにお問い合わせください。

電話 ▶ **048-711-2624**

受付時間 平日 10～17 時

メール ▶ **school@media-5.co.jp**

契約者番号 LS21031100 media5 e-learning

ライセンス使用許諾契約書

この使用許諾契約書(以下「本契約書」といいます)は、メディア・ファイブのライセンス製品(ライセンス証書に記載されたソフトウェア又はコンテンツ及びそれに付随するマニュアル等の関連資料を含む、以下「本製品」といいます)に関してお客様(自然人または法人のいずれであるかを問いません)と株式会社メディア・ファイブとの間に締結される法的な契約書であり、本契約書の内容にご同意の上、本サービスをご使用いただくものとします(なお、本ライセンス使用許諾契約書とは別に個別のサービスごとに利用規約がある場合には、同利用規約が優先するものとします)。

第1条 ご使用条件

1. ライセンス証書に記載されたライセンス数を上限として本製品を利用することができます。
2. 本製品は、お客様が占有し管理するコンピュータにおいて、ライセンス証書に記載されたライセンス数を上限として第三者に利用させることができるものとします。
3. 本製品の使用に関し、本契約以外に個別に条件が定められている場合は、本契約とあわせて遵守いただくものとします。

第2条 禁止事項

1. お客様は、以下の行為を行わないものとします。
 - (1) 本契約書に反する本製品の複製および使用
 - (2) コンピュータプログラムについて逆アセンブル、逆コンパイルを伴うリバースエンジニアリングをする行為
 - (3) コンピュータプログラムの全部または一部の第三者に対する再配布
 - (4) 本製品あるいはその複製物の再使用許諾、貸与、譲渡
 - (5) 第三者へのID及びパスワードの譲渡又は貸与
 - (6) 本製品の貸与・レンタル・疑似レンタル行為あるいは中古品取引
 - (7) 本製品を公衆に送信可能な状態に置くこと、地上波、衛星などの放送、ケーブルまたはその他の媒体を利用した有線放送、インターネット放送、イントラネット等ネットワークを利用した放送、ペイオオーディオ、オーディオ・オン・デマンドのアプリケーションによる放送などの自動公衆送信に利用すること。
2. その他、弊社が不適切と認める行為。
2. お客様が本契約で許諾された態様を超えて本製品を使用することにより、第三者との間で著作権、特許権その他の知的財産権の侵害を理由として紛争を生じたときは、お客様自身が自らの費用で解決するものとし、メディア・ファイブに一切の迷惑をかけないものとします。

第3条 著作権及びその他の知的財産権

1. 本製品及びその関連資料についての著作権をはじめとするその他一切の知的財産権(以下、「本件知的財産権」といいます)は、株式会社メディア・ファイブおよびその供給者に帰属します。
2. 本件知的財産権は、著作権法及びその他の知的財産権に関する法律ならびに条約によって保護されています。
3. 本製品の複製は本契約で定めた場合を除いて禁じられています。
4. 本契約にもとづいて作成された複製物には、本製品中に明記されている著作権表示その他の財産権の表示と同じものを含めなければなりません。
5. 本製品の構造、編成コードはメディア・ファイブの業務上の重要な営業上及び技術上の機密事項および機密情報にあたります。

第4条 保証範囲

- メディア・ファイブは、本製品の品質および機能がお客様の使用目的に合致することを保証するものではなく、また本契約書に明示的に記載された以外、一切本製品についての瑕疵担保責任及び保証責任を負いません。
本製品の選択導入はお客様の責任で行っていただき、本製品の使用およびその結果についても同様とします。
- メディア・ファイブは、本製品の使用または使用不能から生ずる直接的または間接的損害については一切責任を負いません。本製品がマニュアルどおり実質的に動作しない場合におけるメディア・ファイブの責任は、本製品に関するライセンス使用許諾料の払い戻しとし、これ以外の方法でメディア・ファイブがお客様に損害を賠償する義務を負いません。
本契約に定められないかなる規定も、消費者を保護するため法令で定められた権利を害するものではなく、本契約に定められないかなる規定も、メディア・ファイブの過失によりお客様に生じた人的損害について、メディア・ファイブの責任を制限するものではありません。
- メディア・ファイブは、お客様がユーザー登録された場合において、お客様が本製品を購入された日からライセンス年数の間までメディア・ファイブが誤り(バグ)を修正したときは、かかる誤りを修正した本製品に関する情報をお客様に提供します。
ただし、修正した情報の必要性、提供時期等はメディア・ファイブの判断に基づき決定させていただきます。

第5条 責任の限度

メディア・ファイブは、本製品の使用に関連してお客様に直接的または間接的に発生する一切の損害(ハードウェア、他のソフトウェアの破損、不具合等を含む。また、通常損害、特別損害、結果損害を問わない)および第三者からなされる請求について一切責任を負いません。本項はお客様の法律上の権利行使を制限するものではありません。

第6条 有効期間

- 本契約の有効期間は、ライセンス証書に記載された「契約期間」と同一とします。
- お客様が本契約のいずれかの条項に違反したとき、またはメディア・ファイブの著作権等を侵害したときは、弊社は本契約を解除しお客様の使用を終了させることができます。

第7条 サービス・サポート

- 弊社は、本契約の有効期間中、以下のサービスを提供いたします。
 - ライセンス製品に生じた不具合の回避を目的とし、お客様からの問い合わせに対して電話、ファックスまたはコンピュータネットワークを介して行われる情報の提供
 - サービス・サポートの内容としてライセンス証書に明記されるその他の技術サービス
- サービス・サポートの提供に関する弊社の義務は、第1項各号の内容に関する合理的な努力を行うことに限られるものとします。また弊社は、以下のいずれかに該当するお客様に対してサービス・サポートを提供する義務を負わないものとします。
 - 本契約の有効期間が満了したお客様
 - 本製品を、日本語以外の言語に対応するオペレーションシステムとともに使用しているお客様
 - 本製品を、弊社指定の動作環境を満たさずに使用しているお客様
- 弊社は、以下の場合、お客様へ事前の通知を行うことなくサービス・サポートの提供を停止できるものとします。
 - システムの緊急保守を行うとき
 - 火災、停電などの不可抗力および第三者による妨害などにより、システムの運用が困難になったとき
 - 天災またはこれに類する事由により、システムの運用ができなくなったとき
 - 上記以外の緊急事態により、弊社がシステムを停止する必要があるとき

- 前各項にかかわらず、弊社は、サポートを終了したライセンス製品については、お客様に対してサービス・サポートを提供する義務を負わないものとします。なお、サポート終了製品に関しては、別途サービス・サポートの一環として配信するウェブページにおいてご案内するほか、電話またはファックスを介する問い合わせによってご確認いただけます。

第8条 守秘義務

- お客様は本契約記載の内容、および本契約に関連して知り得た情報(本製品のID及びパスワード、サービス・サポートに関連する電話番号、ファックス番号、メールアドレス、URLならびにサービス・サポートの一環としてコンピュータネットワークを介して提供される情報内容を含みます。)につき、弊社の書面による承諾を得ることなく第三者に開示、漏洩しないものとし、かつ、本契約における義務の履行または権利の行使に必要な場合を除き方法を問わず利用しないものとします。ただし、国家機関の命令による開示など正当なる事由に基づき開示する場合はこの限りではありませんが、その場合には弊社に対して速やかに事前の通知を行うものとし、ます。
- 前項にかかわらず、下記各号に定める事項については前項の適用を受けないものとします。
 - 開示をしたときに既に公知である情報
 - 開示をした後、自己の責によらず公知となった情報
 - 開示をする前から、自己が適法に保有している情報
 - 第三者から、守秘義務を負わず適法に入手した情報
 - 弊社の機密情報を使用または参照することなく独自に開発した情報
- 前各項の規定は、本契約が解除、期間満了またはその他の事由によって終了したときであってもなおその効力を有するものとします。

第9条 一般条項

本契約は、メディア・ファイブとお客様における、本ソフトウェアに関する完全な合意であり、本製品に関するいかなる事前の説明、協議、約束、エンドユーザー使用許諾契約、連絡、広告宣伝に優先するものです。お客様および弊社は、本契約に関連して発生した紛争については、さいたま地方裁判所を第一審の管轄裁判所とすることに合意します。

株式会社 メディア・ファイブ

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。

したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。

2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだ使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。

3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan. We provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)

4) 本製品を適用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

【商品アンケートはこちら】
よりよい商品作りのため
アンケートにご協力願います。



進化する明日へ Continue thinking

株式
会社 **アイ・オー・データ機器**

<https://www.iodata.jp/>